

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果（公表）

事業所名 ハッピーテラスあざみ野教室

		チェック項目	はい	いいえ	該当なし	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	1,利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか	66.7%	16.7%	16.7%	・トイレ・手洗い場が一つずつしかないため、増設されるとよいと感じる。 ・収納スペースを確保したい。 ・テーブルを移動するなどしてスペースを作る工夫をしている。	・スペースは限られており、教室の面積も基準があるため、増設はなかなか難しい。 ・収納は要不要を適切に判断し、整理整頓を心がける。
	2	2,利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか	100.0%	0.0%	0.0%	・常時3名以上の指導員を配置している。	・常勤スタッフの増員・児童が不穏になりマンツーマンで対処しなければならないときに、やや人で不足を感じることはある。
	3	3,生活空間はこどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか	66.7%	0.0%	33.3%	・壁面やトイレのドアはリフォーム工事をした。 ・掲示物でルールなどを視覚化している。	・静養室、トイレが狭く、車いすを利用される方の受け入れが難しい点。
	4	4,生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100.0%	0.0%	0.0%	・リフォームした。	
	5	5,必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	83.3%	0.0%	0.0%	・面談室の利用	・事務所に一台机を設置したことにより、面談室を使用中でも個別支援等で使用できる場所が増えた。
業務	6	6,業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	33.3%	50.0%	16.7%		・充分とは言えない。 ・今後取り組んでいくべき課題。 ・目標設定、振り返りの実行や共有が確実ではない場面があるので、その時間を改めて設定し確実にして支援の内容が滞ることのないようにしてくべきである。
	7	7,保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	66.7%	16.7%	16.7%	・ホームページへの公表	・充分とはいえない

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果（公表）

事業所名 ハッピーテラスあざみ野教室

改善	チェック項目	評価結果			工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
		はい	いいえ	該当なし		
改善	8,職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	83.3%	0.0%	16.7%	・日々意見交換をしている。	・その場に居合わせたスタッフだけでなく、全員周知を徹底する。
	9,第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	33.3%	50.0%	16.7%	・本部の指導は受けている	・現時点では第三者評価未実施。
	10,職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	66.7%	16.7%	16.7%		・充分ではない・今後定期的な研修機会を確保していく
改善	11,適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	66.7%	0.0%	33.3%		・HPに公表している。
	12,個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	33.3%	16.7%	50.0%		・充分ではない・原案のあとの検討会議の流れを今後取り入れていく
	13,放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われ	83.3%	0.0%	16.7%		・モニタリングは実施しているが、原案作成から検討会議を行っていないため、今後は正していく。
	14,放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	83.3%	0.0%	16.7%	・短期目標の個別課題を時間を見て取り組んでいる。	・個別課題への取り組み方など、支援目標が変わった時などにスタッフ全員に浸透してるとは言い切れないので、変更時は周知を徹底するなど改善していく。
	15,こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	83.3%	0.0%	16.7%	・自分だけの目ではなく、他のスタッフの意見も聞きながら日誌を作成している。・ハッピーテラス独自のアセスメントツールを活用している。	

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果（公表）

事業所名 ハッピーテラスあざみ野教室

	チェック項目	はい	いいえ	該当なし	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	16,放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	33.3%	0.0%	66.7%		・ 今後改善の課題である。
	17,活動プログラムの立案をチームで行っているか。	83.3%	0.0%	16.7%	・ 季節にあったものを取り入れるようにしている・メイン指導員が中心となり毎日の利用者に合わせたプログラムを立案している。	
	18,活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	・ 同じ活動が連続月でないようにしている。・ 週ごとにテーマが変わり内容も毎日変えている。	
	19,こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	100.0%	0.0%	0.0%	・ 各自個別課題も短期目標に容れている。・ 必要に応じ手指作業や面談練習、お金の計算など個別で対応できるものには対応している。	
	20,支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	・ 前回の様子などを共有し、今日の関わり方などを話し合っている。・ 打合せの記録も取り、居合わせなかったスタッフも、それを見て確認している。	
	21,支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	50.0%	33.3%	16.7%	・ 打合せまではいかないが、他のスタッフの意見などを確認をした上で日誌を作成している。	・ 支援後の入力作業やその他の業務に追われて時間が取りにくいいため、次の日等に振り返りの時間を作るべきではないかと思う。

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果（公表）

事業所名 ハッピーテラスあざみ野教室

	チェック項目	はい	いいえ	該当なし	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	22,日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100.0%	0.0%	0.0%	・できるだけ該当場面なし、となることがないように協力している。・個別支援計画の各目標に対しての評価、その日のプログラムの理解度を日誌に記録している。	
	23,定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	50.0%	0.0%	50.0%	・モニタリング会議で振り返りをスタッフ全員で行っている。	
	24,放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせる支援を行っているか。	83.3%	0.0%	16.7%	・行っている。	
	25,こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	・心がけている。	
	関係機関や保護者	26,障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	・児童発達支援管理責任者が参加している。
27,地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。		66.7%	16.7%	16.7%	・放デイ連絡会や児童支援部会への参加	
28,学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。		50.0%	0.0%	50.0%	・保護者から提供のあった学校の行事予定表などは共有している。	
29,就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。		50.0%	0.0%	50.0%		・今後近隣児童との連携を深めていくために、共同企画を計画中。

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果（公表）

事業所名 ハッピーテラスあざみ野教室

	チェック項目	はい	いいえ	該当なし	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
こどもの連携関係機関や保護者との連携	30,学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	50.0%	16.7%	33.3%		・今のところ保護者からの要望はなし。要望があれば対応可。
	31,地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	33.3%	16.7%	50.0%		・機会があれば積極的に参加したい。
	32,放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0.0%	66.7%	33.3%		・地域の児発と連携して共同企画を計画中。
	33,(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	83.3%	0.0%	16.7%	・青葉区の児童支援部会、放デイ連絡会には参加している。	・積極的な関わりを持って、交流や連携を深めていく。
	34,日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	・送迎時に今日の状態を伝えている。	
	35,家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	50.0%	16.7%	33.3%	・相談支援を行っている。	・本部での親子レッスン等があればお知らせしていく。
	36,運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	・契約時に料金表別紙も参照しながら詳しく説明している。	・運営規定は新しいものを掲示予定。
	37,放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100.0%	0.0%	0.0%		

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果（公表）

事業所名 ハッピーテラスあざみ野教室

保護者への説明責任等	チェック項目	はい	いいえ	該当なし	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
	38	38,「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	39	39,家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	・専門支援員による相談支援を行っている。	・相談支援の仕組みと利用を周知していく。・面談だけでなく、電話等でも相談は随時受け付けていく。
	40	40,父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0.0%	50.0%	50.0%		・現在行っていないが、ニーズがあれば認知度の低い就労移行の説明など、選択肢を広げられるような活動も考えていく。
	41	41,こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100.0%	0.0%	0.0%		・土曜日利用希望者が多く、キャンセル待ちに対する不満はあったので、実情を丁寧に説明した手紙を配布して、理解を求めている。
	42	42,定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100.0%	0.0%	0.0%		・インスタ投稿を考えている。
	43	43,個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	44	44,障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100.0%	0.0%	0.0%		・視覚的なカードなど必要に応じて用意している。
	45	45,事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	16.7%	66.7%	16.7%	・自治会への参加を思案中。	・地域の人を教室イベント等に招待できるか検討したいが、個人情報の観点から難しいのではないかとと思う。

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果（公表）

事業所名 ハッピーテラスあざみ野教室

	チェック項目	はい	いいえ	該当なし	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	46,事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	83.3%	0.0%	16.7%		・現在準備中。
	47,業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	83.3%	0.0%	16.7%	・全スタッフのAED研修、嘔吐処理研修を実施済。・1週間を通して年2回避難訓練を実施することで、利用者全員が参加できるように配慮している。	
	48,事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	83.3%	0.0%	16.7%		・体験時に確認しているが、4月に一斉にアレルギーや服薬等の調査をする。
	49,食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	66.7%	16.7%	16.7%		・体験時に確認しているが、4月に一斉にアレルギーや服薬等の調査をする。
	50,安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	66.7%	0.0%	33.3%		・現在作成途中で、作成後に周知予定。
	51,こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	66.7%	0.0%	33.3%		・現在作成途中で、作成後に周知予定。
	52,ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	66.7%	16.7%	16.7%	・ヒヤリハットの作成のハードルが高くなるように、書式を変更した。	・作成件数を増やして、気づきにつなげていきたい。
	53,虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100.0%	0.0%	0.0%	・年1回以上行っている。	
	54,どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	83.3%	16.7%	0.0%		・今後すべての児童の個別支援計画の備考欄でやむを得ない場合の身体拘束についての承諾を得られるよう、追加していく。

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果（公表）

事業所名 ハッピーテラスあざみ野教室

	チェック項目	はい	いいえ	該当なし	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標

※この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。